

目 次

はじめに

第1章 明治維新から大正少年法の成立まで

1 民間保護事業の生成期	1
2 民間保護事業の指導・監督	2
3 内務省と司法省の確執	6

第2章 大正少年法の制定と「少年保護司」制度

1 大正少年法の内容	9
2 立法の意図と激しい論争	17
3 その後の経過	19

第3章 思想犯保護観察法の制定と保護観察制度

1 治安維持法再改正の挫折	27
2 思想犯保護観察法の制定	29
3 思想犯保護観察法の概略	34
4 思想犯保護観察制度の諸機関	35
5 保護観察所の設置等	37
6 思想犯保護観察法の批判	39
7 思想犯保護観察法の運用	40

第4章 思想検事

1 思想検事の創設	49
2 思想検事の任務	53
3 思想検事強化の動き	57
4 思想検事主導の裁判	59

第5章 司法保護事業法の制定と司法保護委員

1 司法保護事業法の制定を求める動き	63
2 司法保護事業法の意義	67
3 国による統制強化	70
4 社会事業から厚生事業への転換	80

第6章 思想犯保護觀察法の廃止

1 無条件降伏から1945年末までの主な動き	87
2 戦時更生保護の戦後更生保護への転身	93
3 思想検事の転身	95

第7章 戦後更生保護の生成期ないし整備期

1 戦後更生保護の時期区分と第一期の特徴	99
2 1947年から1948年までの動き	101
3 司法保護関係法規改正の方針	112
4 社会事業の動き	116
5 民間依存の更生保護	120
6 恩赦法の制定	124
7 新少年法の制定	129
8 犯罪者予防更生法の制定	140
9 更生緊急保護法および保護司法の制定	163
10 刑法の一部改正	182
11 執行猶予者保護觀察法等の制定	190
12 売春防止法の一部改正等	202
13 小括	227

第8章 戦後更生保護の移行期（上半期）

1 『50年史』による概括等	240
2 各種の実験的施策の検討・実施	244
3 小括	248

第9章 戦後更生保護の移行期（下半期）及び転換期

1	『50年史』による概括等	253
2	更生保護基本法構想	257
3	中間施設構想	262
4	更生保護会	267
5	更生緊急保護法の一部改正及び更生保護事業法の制定	271
6	保護司法の一部改正	292
7	小括	304

第10章 21世紀における更生保護の展開

1	少年法の一部改正	310
2	医療觀察法の制定	330
3	更生保護のあり方を考える有識者会議の提言	358
4	更生保護法の制定	369
5	保護司制度の基盤整備に関する検討会の提言	412
6	刑法等の一部を改正する法律案及び薬物使用等の罪を犯した者に対する刑の一部の執行猶予に関する法律案	416
7	小括	433

おわりに